第4章 Appendix

ISE WebPACKのインストール

松本康明

ここではISE WebPACK 9.1iのインストール手順と，ISE WebPACKを最新版にするサービス・パック，ISE WebPACKで使用できるIPコアを最新版にするIP updateのインストール手順について説明します．（筆者）

ISE WebPACK 9.1iをインストールするには，**表1**の条件を満たしているパソコンが必要です．また，インストール時には，そのパソコンの管理者（Administrator）権限が必要です．インストール時には，Xilinx社のWebサイトにアクセスするので，インターネット環境も必要になります．

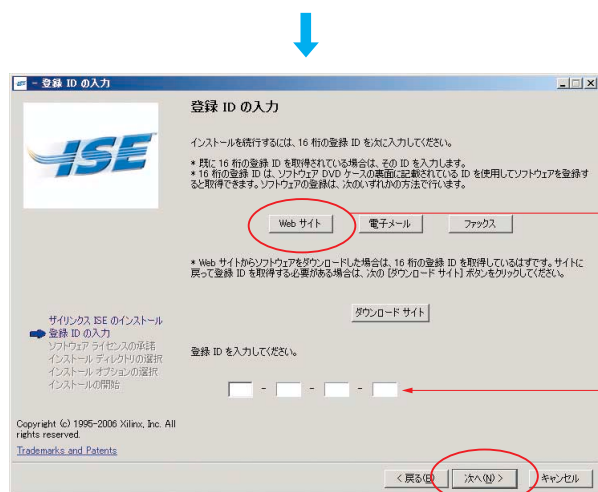
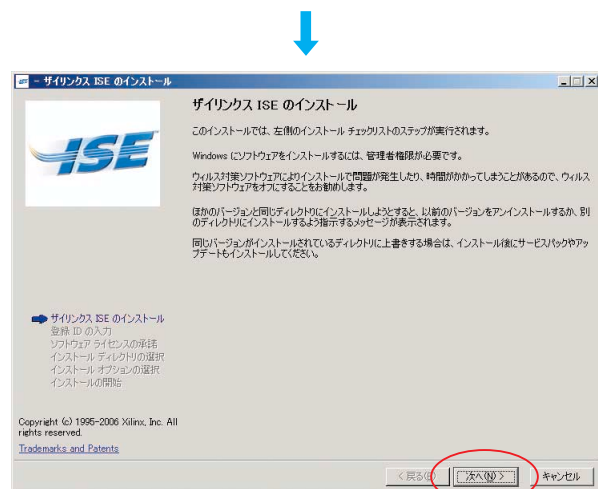
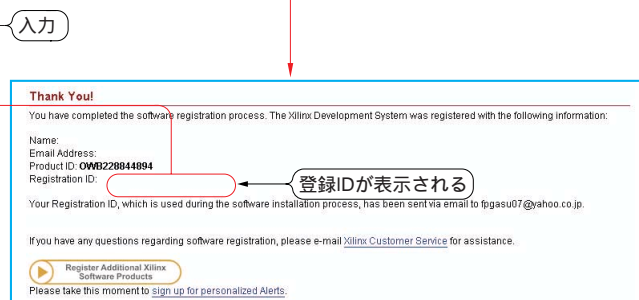
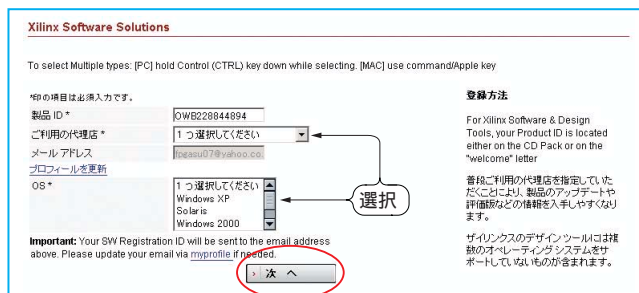



図1　ソフトウェアの登録

● ISE WebPACK本体のインストール

(1) インストーラの起動

本誌付属DVD-ROMをパソコンにセットし，soft\ise\ise91iフォルダを開きます．その中にある「setup.exe」をクリックすると，インストーラが起動します(図1)．

最初の画面の説明を確認し，［次へ］ボタンをクリックします．

登録IDの入力画面では，［Webサイト］ボタンをクリックします．するとWebブラウザが立ち上がり，Xilinx社のソフトウェア登録サイトが開きます．「ISE ソフトウェアの登録」をクリックします．

サインイン画面になるので，Xilinx社のアカウントを持っていたら，ユーザーIDとパスワードを入力してログインします．持っていなければ［アカウント作成］ボタンをクリックします．

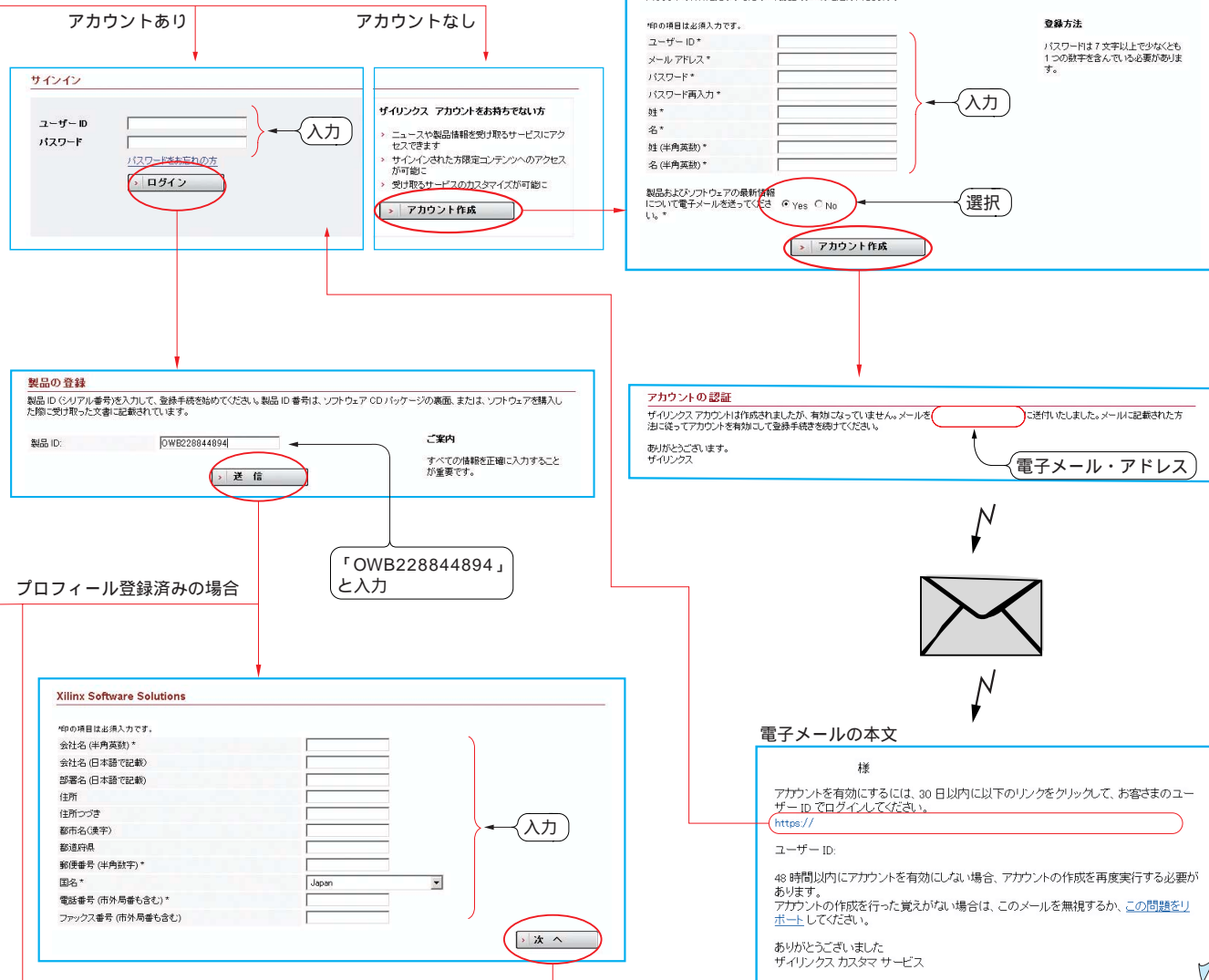
表1　ISE WebPACKの動作環境

OS	Windows 2000（SP2以降） Windows XP Professional Red Hat Enterprise Linux 3/4 ws（32ビット版）
ハード・ディスク	4Gバイト以上の空き容量（インストールのみ）

※　Windows Vistaでは動作しません

(2) アカウントの作成

Xilinx社のアカウントを持っていない場合は，アカウントの作成を行います．

アカウントおよびパスワードの作成画面では，必要事項を入力し［アカウント作成］ボタンをクリックします．すると指定したメール・アドレスに「Xilinx Registration: Account Activation」というタイトルのメールが届きます．Xilinx社から

のメールを受信するまでの時間は，ネットワークの状況により変わりますが，数分から十数分程度かかることがあります．

受信したメールに記載されたURLのWebページを開きます．使用しているメール・ソフトウェアにもよりますが，URLをクリックすればWebページが開く場合が多いと思います．

Webブラウザにサインイン画面が表示されるので，登録したユーザーIDとパスワードでログインします．

(3)製品の登録

製品の登録画面が表示されたら，製品ID欄に「OWB 228844894」と入力し，[送信]ボタンをクリックします．

アカウントを新しく作成した場合は，プロフィールの入力画面が表示されるので，必要事項を入力して[次へ]ボタンをクリック

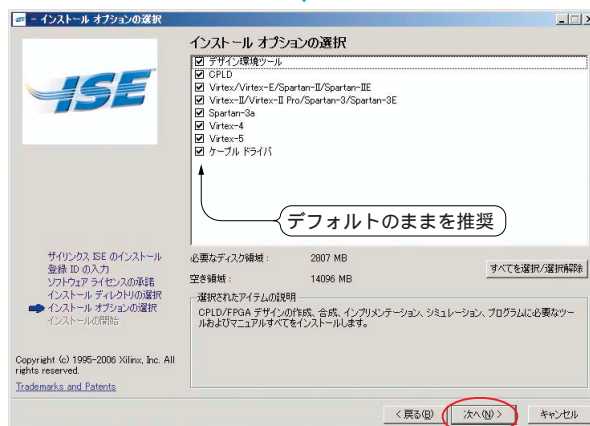
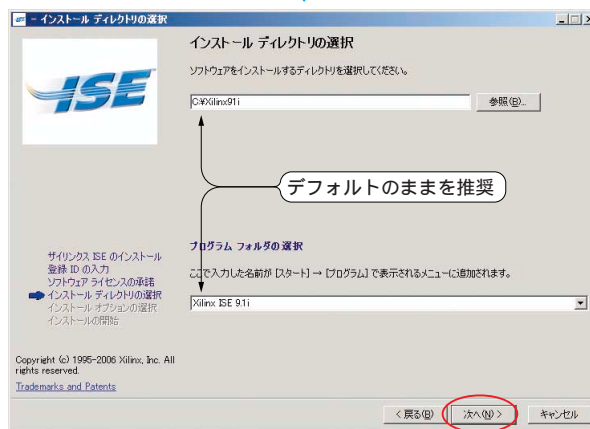
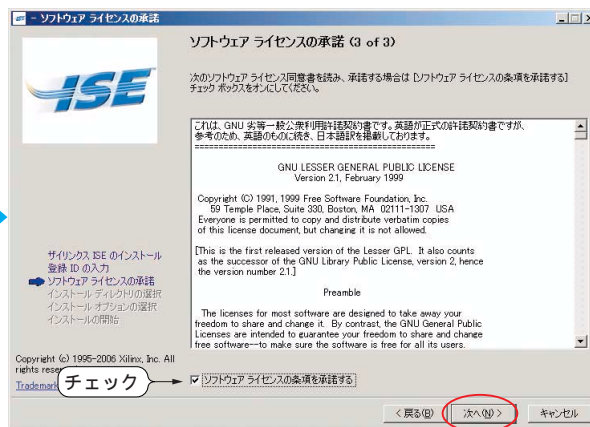
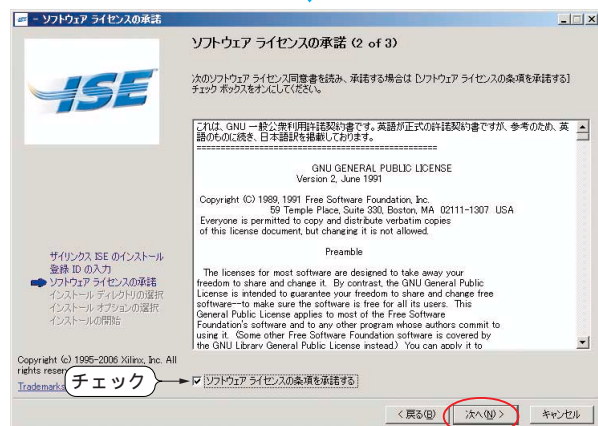
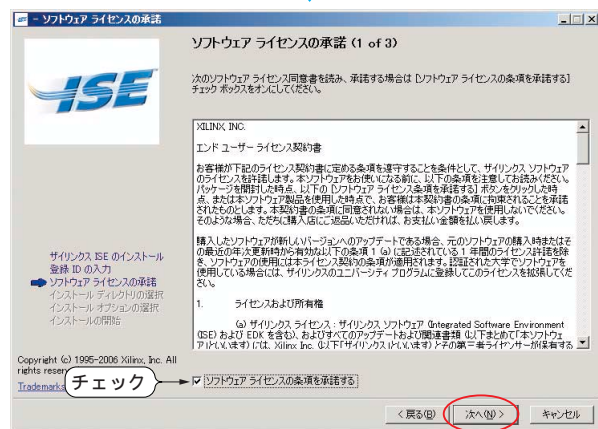



図2 ISE WebPACK本体のインストール

します．アカウントを持っていた場合は，プロフィールは登録済みのはずなので表示されません．

次の画面では，代理店と使用しているパソコンのOSを選択し［次へ］ボタンをクリックします．

登録完了画面では，Registration IDが表示されます．ここで示された四つの4けたの数字をメモします．WebPACKのインストールにはこの数字を使用します．

登録ID（Registration ID）を取得したら，登録IDの入力画面の下のほうにある入力ボックスにこのIDを入力し，［次へ］ボタンをクリックします．

(4) インストールの設定

インストーラは，インストールの設定画面に進みます（図2）．

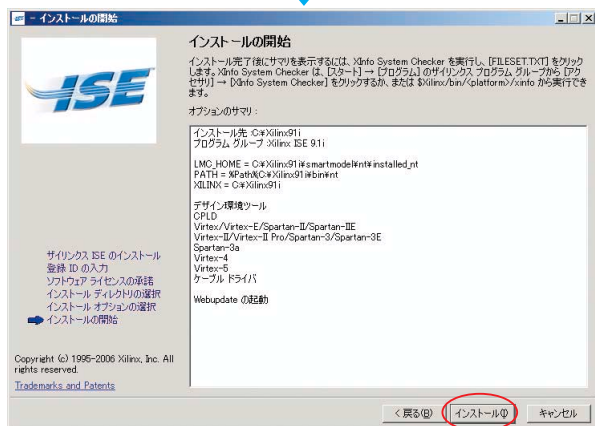
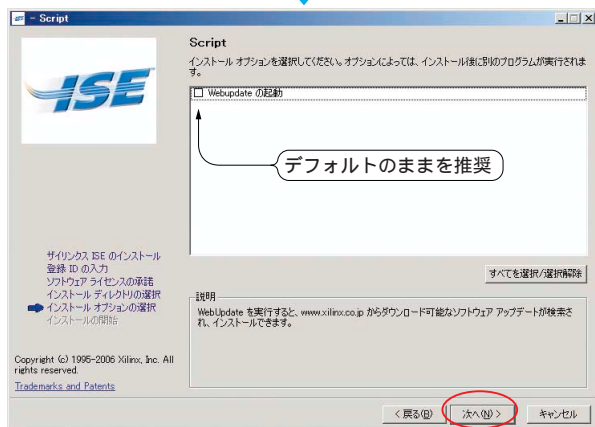
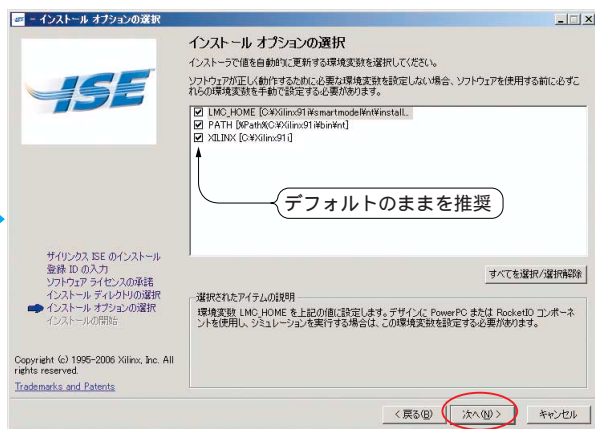
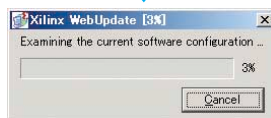
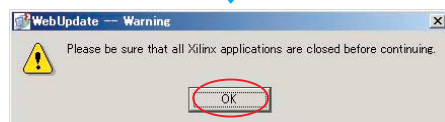
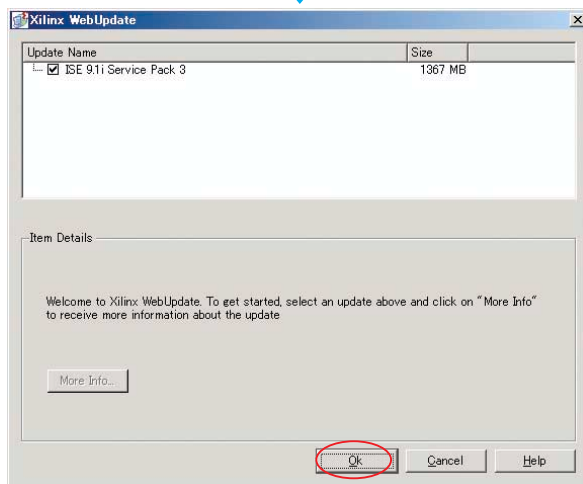
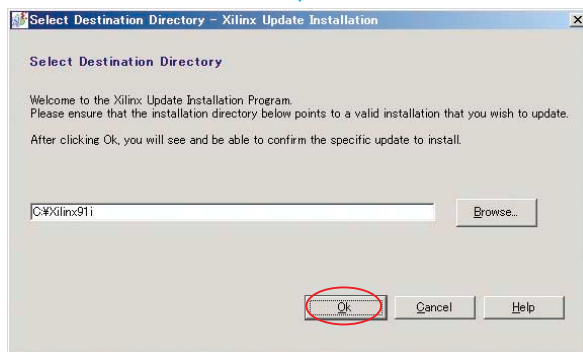
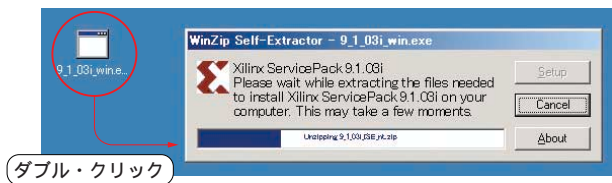



図3　サービスパックのインストール

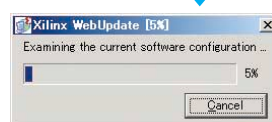
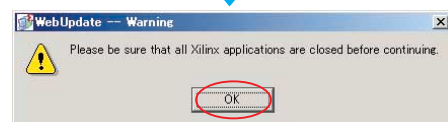
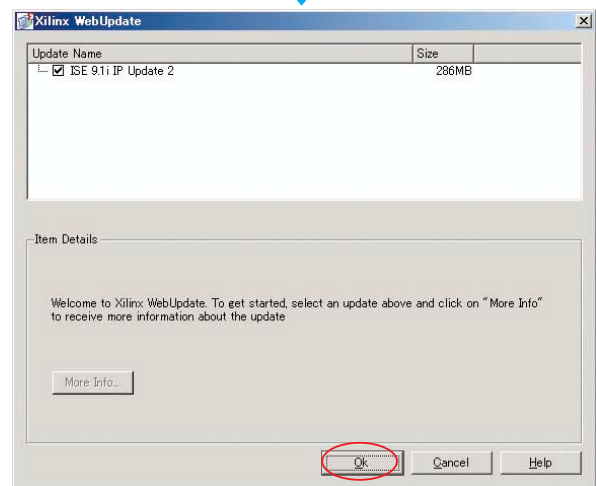
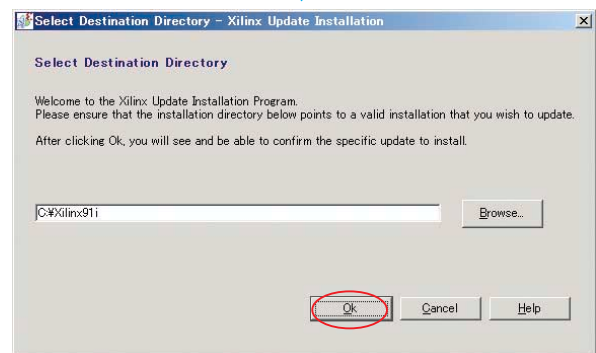
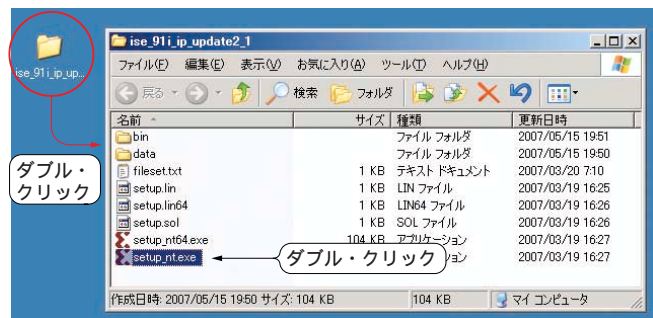



図4　IP updateのインストール

まずライセンスの承諾に関する画面が表示されます．内容を確認してチェックし，［次へ］ボタンで進みます．

次の画面からはインストールに関連するオプションの設定になります．すべてデフォルトのまま「次へ」ボタンをクリックします．

インストール開始画面の［インストール］ボタンをクリックすると，インストールが始まります．

インストールが終了するとその旨を知らせるダイアログが開くので，［OK］をクリックします．また，このときWindowsのデスクトップにISEのアイコンが表示されます．

● サービスパックのインストール

付属DVD-ROMに収録されているISE用サービスパック・ファイル（soft￥ise￥SP￥9_1_03i_win.exe）をパソコンのデスクトップにコピーし，デスクトップ上のアイコンをクリックして実行します（図3）．

ファイルの展開が始まりその後インストーラ画面が表示されるので，デフォルトのまま［OK］ボタンをクリックして進みます．

Xilinx社のソフトウェアをすべて終了するよう警告するダイアログが表示されるので，もしISEが立ち上がっていたら終了してください．［OK］ボタンをクリックするとサービスパックのインストールが始まります．

インストール終了時にはダイアログが表示されます．インストールには十数分必要です，

● IP updateのインストール

付属DVD-ROMに収録されているIP updateのフォルダ（soft\ise\ise_91i_ip_update2_1）を，フォルダごとデスクトップにコピーします．ise_91i_ip_update2_1フォルダの中のsetup_nt.exeをダブル・クリックし，インストーラを起動します（図4）．

デフォルトのまま［OK］ボタンで進むと，Xilinx社のソフトウェアをすべて終了するよう警告するダイアログが表示されるので，もしISEが立ち上がっていたら終了して，何も起動していなければそのまま［OK］ボタンをクリックします．

IP updateのインストールが始まり，終了時にダイアログが表示されます．

● 不要になったファイルの削除

インストールのためにデスクトップにコピーしたファイルはもう必要ないので削除してください．

デスクトップ上のISEのアイコンをダブル・クリックすればISEが起動します．付属FPGA基板を使って，FPGAの世界を楽しんでください．

まつもと・やすあき
アヴネット ジャパン（株）

<筆者プロフィール>
松本康明． 某通信機器メーカ勤務のエンジニアを経て，アヴネットジャパンの前身であるメメックジャパンに入社（入社の動機はFPGAがとても面白そうだったから）．現在は，Xilinx社プロセッサ関連の技術サポートエンジニア兼アプリケーションエンジニアチームのマネージャとして活動中．